

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭62-135802

⑬ Int. Cl.⁴F 01 D 9/02
5/08
F 02 B 39/00

識別記号

1 0 2

庁内整理番号

7910-3G
7910-3G
B-6657-3G

⑭ 公開 昭和62年(1987)8月26日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 ラジアルタービンノズルの冷却装置

⑯ 実 願 昭61-22826

⑰ 出 願 昭61(1986)2月21日

⑱ 考 案 者 井 上 雅 博 豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内

⑲ 出 願 人 トヨタ自動車株式会社 豊田市トヨタ町1番地

⑳ 代 理 人 弁理士 田 淵 経 雄 外1名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

タービンロータの外周側周囲にラジアルタービンノズルを備え、タービンロータの背面側にコンプレッサ側からの冷却空気を導いたガスタービンにおいて、コンプレッサ側からの冷却空気通路を前記ラジアルタービンノズル側にも延設し、該冷却空気通路を分岐して、一方をラジアルタービンノズルの肉厚内を貫通させ他方をラジアルタービンノズルの上流側に開口したことを特徴とするラジアルタービンノズルの冷却装置。

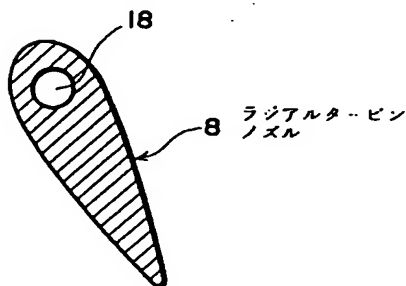
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例に係るラジアルター

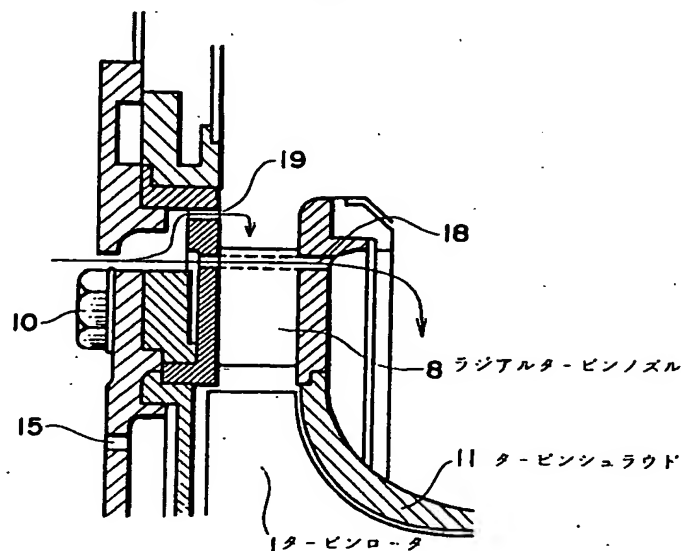
ビンノズルの冷却装置の縦断面図、第2図は第1図のII-II線に沿う拡大部分横断面図、第3図は第1図の装置の部分縦断面図、である。

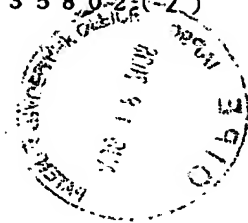
1……タービンロータ、2……コンプレッサのインペラ、3……軸、4……ベアリングプレート、5……プレート、6……ベアリング、7……タービンスクロール、8……ラジアルタービンノズル、9……ブレード、11……タービンシュラウド、13, 15, 17……通気穴、14, 14a……冷却空気通路、18, 19……通気穴。

第2図



第3図





第 1 図

